

## 平成 21 年度決算について

学校法人武蔵野美術大学の平成21年度決算が、平成22年5月26日の理事会において決定しましたので、お知らせいたします。

### I. 決算報告書の構成

#### 1. 消費収支計算書

学校法人の財政状態を把握するため、当該会計年度の消費収入及び消費支出の内容及び均衡の状態を明らかにするものです。

##### 1-a. 消費収支内訳表

消費収支計算書に記載される消費収入及び消費支出の決算額を、部門ごと（法人・大学・武蔵野美術学園）に区分して記載するものです。

#### 2. 資金収支計算書

当該会計年度の教育研究諸活動に対応するすべての収入及び支出の内容を明らかにするとともに、当該会計年度に行った教育研究諸活動に対応する収入及び支出でなくても、実際に収納し又は支払った支払資金（現金及びいつでも引き出すことのできる預貯金）について、そのてん末を明らかにするものです。

##### 2-a. 資金収支内訳表

資金収支計算書に記載される収入及び支出で当該会計年度の教育研究諸活動に対応するものの決算額を部門ごと（法人・大学院・造形学部通学課程・造形学部通信教育課程・武蔵野美術学園）に区分して記載するものです。

##### 2-b. 人件費支出内訳表

資金収支計算書に記載される人件費支出の決算額の内訳を部門ごと（法人・大学院・造形学部通学課程・造形学部通信教育課程・武蔵野美術学園）に区分して記載するものです。

#### 3. 貸借対照表

資産の部、負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部を設け、当該会計年度の資産、負債、基本金又は消費収支差額の科目ごとに、当該会計年度末の額を前会計年度末の額と対比して記載し、学校法人としての資産状態を明らかにするものです。

##### 3-a. 注記事項

学校法人の財政及び経営の状況を判断するうえで重要な事項を記載するものです。

##### 3-b. 固定資産明細表

##### 3-c. 借入金明細表

##### 3-d. 基本金明細表

貸借対照表の重要項目である固定資産、借入金及び基本金の増減の状況、事由等について明らかにするものです。

##### 3-e. 基本金明細表の付表（第 2 号基本金の組み入れに係る計画表）

第 2 号基本金を第 1 号基本金にすべて振り替えをする年度まで、継続して作

成するものです。

## II. 決算報告書の概要

### 1. 消費収支計算書の概要（決算報告書 3～4 ページ）

帰属収入は、予算比では 3 億 98 百万円の増額、前年度比でも 2 億 11 百万円増額の 103 億 73 百万円となりました。予算比で大幅に増収となった要因は、第一に「戦略的研究基盤形成支援事業」として、造形研究センターに係る国庫補助金（施設整備費及び研究設備整備費）を 4 億 15 百万円獲得できたことです。その結果、補助金は帰属収入の 11.5% を占めることとなりました。次に本学の収入の根幹を成す学生生徒等納付金を前年度とほぼ同額の 84 億 15 百万円計上でき、その額は安定的に推移していることです。

基本金については、第 2 号基本金組入計画が平成 20 年度を以て終了しましたので、帰属収入のうち 8 億 31 百万円の組み入れとなりました。また、基本金組入額が予算比 3 億 43 百万円減少しているのは、建物・構築物等固定資産の一部の取得が、工期の関係で次年度になったため、その支出額が予算を下回ったからです。

このように帰属収入が増加し基本金組入額が減少したため、消費収入（帰属収入－基本金組入額）は 95 億 42 百万円となり、予算比では 7 億 42 百万円の増額、前年度比でも 12 億 6 百万円の増額となりました。

一方、消費支出は 90 億 28 百万円となり、予算比では 10 億 7 百万円の減額、前年度比でも 6 億 20 百万円の減額となりました。これは、当初予定していた事業が次年度に持ち越されたこと等によるものです。

消費収支差額（消費収入－消費支出）は、予算では 12 億 35 百万円の支出超過を見込んでいましたが、決算では 5 億 13 百万円の収入超過となり、翌年度への繰越は、前年度繰越消費収入超過額 5 億 93 百万円との累計で 11 億 6 百万円の収入超過となりました。

消費支出 90 億 28 百万円	消費収入 95 億 42 百万円	} 帰属収入 103 億 73 百万円
当年度消費収入超過額 5 億 13 百万円		
	基本金組入額 8 億 31 百万円	

以下、消費収入の部、消費支出の部に分けて説明します。

#### ●消費収入の部（決算報告書 3 ページ）

##### (1) 学生生徒等納付金 84 億 15 百万円

予算比では 2 億 29 百万円の増額、前年度比ではほぼ同額となりました。造形学部通学課程及び造形学部通信教育課程の収入が予算比で増額となりました。

##### (2) 手数料 2 億 62 百万円

予算比では 46 百万円の減額、前年度比でも 40 百万円の減額となりました。入学検定料が主な収入で、造形学部一般入試（一般・センター方式合計）の志願倍率は 8 倍を超

えましたが、志願者数が減少したためです。

(3) 寄付金 1億25百万円

予算比では77百万円の減額でしたが、前年度比では21百万円の増額となりました。特別寄付金は、最終年度となった80周年記念募金の収入で個人・法人から1億円の寄付をいただきました。また現物寄付金は24百万円となり、主に科学技術振興機構及び東京芸術大学から寄付を受けた備品等の評価額を計上しました。

(4) 補助金 11億96百万円

予算比では2億25百万円の増額、前年度比でも3億56百万円の増額となりました。国庫補助金の内訳は、経常費補助金7億26百万円、施設整備費補助金(図書館新棟)3億85百万円、研究設備整備費等補助金(戦略研究設備・特定図書)37百万円、私費留学生修学援助費補助金8百万円、現代GP及び大学教育推進プロジェクト40百万円となりました。

(5) 資産運用収入 64百万円

予算比では24百万円の増額でしたが、前年度比では66百万円の減額となりました。内訳は預金、引当特定資産に含まれる預金・有価証券の運用収入の合計です。本学では、引き続き厳しい運用環境の中、安全性を重要視し、堅実な運用に努めました。

(6) 事業収入 34百万円

予算比では3百万円の減額、前年度比でも3百万円の減額となりました。武蔵野美術学園で開講している公開講座の収入が、事業収入の半分に当たる17百万円を占めました。

(7) 雑収入 2億75百万円

予算比では47百万円の増額でしたが、前年度比では54百万円の減額となりました。退職金財団からの交付金が主な収入で、選択定年退職者分の交付金が加わり、予算比では52百万円増額の2億49百万円となりました。

(8) 帰属収入合計 103億73百万円

予算比では3億98百万円の増額、前年度比でも2億11百万円の増額となりました。

(9) 基本金組入額合計 △8億31百万円

基本金明細表(決算報告書15ページ)のとおり、第1号基本金に固定資産の取得額として18億11百万円を組み入れました。第2号基本金は、美術資料図書館新棟建築工事代金として10億25百万円を第1号基本金(建物)へ振り替えました。また第4号基本金へは、恒常的に保持すべき資金として45百万円を組み入れました。

(10) 消費収入の部合計 95億42百万円

予算比では7億42百万円の増額、前年度比でも12億6百万円の増額となりました。帰属収入合計103億73百万円から基本金組入額合計8億31百万円を控除した額です。

●消費支出の部(決算報告書4ページ)

(1) 人件費 48億80百万円

退職金に係る支出(退職金及び退職給与引当金繰入額)が、選択定年退職者分が加わり3億19百万円となったため、予備費から1億32百万円を振り替え充当しました。予算比では32百万円の増額ですが、前年度比では退職金の関係で79百万円の減額となりました。

(2)教育研究経費 31億71百万円

予算比では9億77百万円の減額、前年度比でも5億29百万円の減額となりました。用品費、修繕費、業務委託費及び支払手数料等が予算比で支出額が下回りましたが、教育研究経費は、帰属収入の30.6%を占めています。

(3)管理経費 9億72百万円

予算比では65百万円の減額でしたが、前年度比では65百万円の増額となりました。前年度比で増額となったのは、80周年記念事業として記念式典、展覧会、記念誌の刊行等を実施したためです。帰属収入に占める管理経費の割合が9.4%に上昇しましたが、次年度以降は8%台に落ち着く見込みです。また、雑費の中には、大学改革推進等補助金(現代GP)に係る返還金4百万円が含まれています。

(4)資産処分差額 3百万円

プレハブや空調の処分による建物除却差額と図書処分差額を計上しました。

(5)予備費

人件費・退職給与引当金繰入額へ1億32百万円を振り替えました。また、資金収支計算書では、人件費支出・退職金支出へ86百万円、設備関係支出・教育研究用機器備品支出へ46百万円計1億32百万円を振り替えました。

(6)消費支出の部合計 90億28百万円

予算比では10億7百万円の減額、前年度比でも6億20百万円の減額となりました。

## 2. 資金収支計算書の概要(決算報告書1~2ページ)

消費収支計算書に計上されていない前受金収入、その他の収入、施設関係支出、設備関係支出、資産運用支出及びその他の支出は資金の収入及び支出を伴うため、資金収支計算書に計上されます。

一方、消費収支計算書に計上されている現物寄付金は資金の収入を伴わないため、また、基本金組入額、退職給与引当金繰入額、減価償却額及び資産処分差額は資金の支出を伴わないため、資金収支計算書から除かれています。

資金支出 108億76百万円	前年度繰越支払資金 71億1百万円
次年度繰越支払資金 74億71百万円	資金収入 112億46百万円

以下、消費収支計算書と重複する科目は除き、資金収入の部、資金支出の部に分けて説明します。

### ●資金収入の部(決算報告書1ページ)

(1)前受金収入 19億75百万円

予算比では1億83百万円の増額、前年度比でも23百万円の増額となりました。平成22年度入学予定者の入学金、授業料等の学費が主な収入で平成22年度の収入となりま

す。

(3) その他の収入 15 億 52 百万円

美術資料図書館新棟建築工事代金として、大学施設整備充実資金引当特定資産（第 2 号基本金）から 10 億 25 百万円を充当しました。また、退職給与引当特定資産から 1 億 82 百万円を取崩して、退職金の支出に充当しました。

(4) 資金収入調整勘定 △26 億 31 百万円

期末未収入金及び前期末前受金は、今年度の教育研究諸活動に対応する収入ですが、実際に支払資金の収入がないのでマイナスします。

(5) 資金収入の部合計 183 億 47 百万円

予算比では 4 億 29 百万円の増額でしたが、前年度比では 12 億 19 百万円の減額となりました。

●資金支出の部（決算報告書 2 ページ）

(1) 施設関係支出 17 億 73 百万円

予算比では 3 億 83 百万円の減額、前年度比でも 8 億 75 百万円の減額となりました。土地支出は、本学に隣接する土地（ミナッカ場西側）の購入等です。建物支出は、美術資料図書館新棟建築工事代等です。構築物支出は、4 号館周辺外構工事等です。また、構築物で予算計上していた特殊排水処理施設は、工事内容から判断して建物と構築物に分けて計上しました。

(2) 設備関係支出 6 億 93 百万円

予算比では 72 百万円の減額でしたが、前年度比では 4 億 78 百万円の増額となりました。教育研究用機器備品支出は、美術資料図書館新棟で整備した備品が主な支出となりました。ソフトウェア支出は、導入を予定していた教務事務システムが平成 22 年度に持ち越しとなったため、予算比で 76 百万円の減額となりました。

(3) 資産運用支出 3 億 24 百万円

退職金の資金を確保するため退職給与引当特定資産へ 1 億 60 百万円を繰り入れ、将来の減価償却相当額を確保するため減価償却引当特定資産へ 1 億 62 百万円を繰り入れました。また、その他の投資は馬喰町のギャラリー（ギャラリーαM）の保証金を計上しました。

(4) その他の支出 5 億 22 百万円

前期末未払金及び前払金の支払支出を計上しています。

(5) 資金支出調整勘定 △5 億 64 百万円

期末未払金、期末長期未払金及び前期末前払金は、今年度の教育研究諸活動に対応する支出ですが、実際に支払資金の支出がないのでマイナスします。

(6) 資金支出の部合計 183 億 47 百万円

予算比では 4 億 29 百万円の増額でしたが、前年度比では 12 億 19 百万円の減額となりました。次年度への繰越支払資金は、予算比で 16 億 66 百万円増額の 74 億 71 百万円となりました。

3. 貸借対照表の概要（決算報告書 5～7 ページ）

本年度末における資産の部合計は 458 億 60 百万円となり、前年度末比で 14 億 42 百万円の増額となりました。固定資産は 6 億 79 百万円増の 374 億 12 百万円となり、そのうち有

形固定資産は19億7百万円増の259億58百万円、その他の固定資産は12億27百万円減の114億54百万円となりました。その他の固定資産が減少した主な要因は2つあります。1つは、美術資料図書館新棟完成に伴って、大学施設整備充実資金引当特定資産（第2号基本金）を有形固定資産となる建物へ振り替えたことです。もう1つは青梅校地の底地権を取得したことにより、借地権を土地に振り替えたことによるものです。また、流動資産は前年度末比で7億62百万円増の84億48百万円となりました。

一方、負債の部合計は44億円となり、前年度末比で97百万円の増額となりました。これは、主にリース物件に係る債務を新規に計上したことや3月末締業者払（4月末払）が多額になったことから、未払金が増加したことによります。また基本金の部合計は403億53百万円となり、前年度末比で8億31百万円の増額となりました。その結果、次年度繰越消費収支差額は、11億6百万円の収入超過となりました。

### 3-a. 注記事項

決算報告書6～7ページのとおりです。重要な会計方針、減価償却額の累計額の合計額、翌会計年度以後に基本金に組み入れを行うこととなる金額、有価証券の時価情報、(株)武蔵野美術大学出版局に係る事項等を記載しています。また、リース取引及びソフトウェアに関する会計処理の変更を重要な会計方針の変更等に記載し、平成21年度4月1日以降に開始した所有権移転外ファイナンス・リース取引も表示しました。

# 資金収支計算書

平成21年 4月 1日 から  
平成22年 3月31日 まで

(単位 円)

取 入 の 部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	8,186,534,000	8,415,562,217	△ 229,028,217
授業料収入	6,139,776,000	6,288,597,530	△ 148,821,530
入学金収入	397,800,000	474,145,000	△ 76,345,000
実習費収入	207,106,000	207,728,437	△ 622,437
施設費収入	1,306,612,000	1,310,130,000	△ 3,518,000
維持費収入	135,240,000	134,961,250	278,750
手数料収入	309,060,000	262,128,506	46,931,494
入学検定料収入	305,860,000	258,698,000	47,162,000
証明手数料収入	2,500,000	2,581,181	△ 81,181
大学入試センター試験実施手数料収入	700,000	849,325	△ 149,325
寄付金収入	200,000,000	100,758,000	99,242,000
特別寄付金収入	200,000,000	100,758,000	99,242,000
補助金収入	970,870,000	1,196,085,744	△ 225,215,744
国庫補助金収入	970,500,000	1,195,712,000	△ 225,212,000
地方公共団体補助金収入	370,000	373,744	△ 3,744
資産運用収入	40,000,000	64,548,496	△ 24,548,496
奨学基金運用収入	900,000	799,196	100,804
受取利息・配当金収入	39,100,000	63,749,300	△ 24,649,300
事業収入	38,000,000	34,416,889	3,583,111
補助活動収入	5,500,000	4,574,650	925,350
公開講座収入	15,500,000	17,274,764	△ 1,774,764
受託研究収入	10,500,000	6,209,975	4,290,025
受託事業収入	0	1,732,500	△ 1,732,500
免許状更新講習料収入	6,500,000	4,625,000	1,875,000
雑収入	227,790,000	275,705,545	△ 47,915,545
退職金財団交付金収入	197,190,000	249,509,200	△ 52,319,200
共済定期保険配当金収入	600,000	556,973	43,027
その他の雑収入	30,000,000	25,639,372	4,360,628
前受金収入	1,792,457,000	1,975,520,258	△ 183,063,258
授業料前受金収入	1,175,243,000	1,253,466,970	△ 78,223,970
入学金前受金収入	386,480,000	457,410,000	△ 70,930,000
実習費前受金収入	29,969,000	32,786,480	△ 2,817,480
施設費前受金収入	181,350,000	201,087,000	△ 19,737,000
維持費前受金収入	19,415,000	21,410,880	△ 1,995,880
その他の前受金収入	0	9,358,928	△ 9,358,928
その他の収入	1,499,785,023	1,552,561,217	△ 52,776,194
退職給与引当特定資産より繰入収入	143,010,000	182,060,826	△ 39,050,826
大学施設整備充実資金 引当特定資産より繰入収入	1,025,450,000	1,025,449,269	731
前期末未収入金収入	331,325,023	331,325,023	0
短期貸付金回収収入	0	600,375	△ 600,375
預り金受入収入	0	11,374,628	△ 11,374,628
立替金戻り収入	0	1,751,096	△ 1,751,096
資金収入調整勘定	△ 2,448,734,895	△ 2,631,636,333	182,901,438
期末未収入金	△ 497,190,000	△ 680,091,438	182,901,438
前期末前受金	△ 1,951,544,895	△ 1,951,544,895	0
前年度繰越支払資金	7,101,911,446	7,101,911,446	
取 入 の 部 合 計	17,917,672,574	18,347,561,985	△ 429,889,411

(単位 円)

支出の部 科目	予算	決算	差異
人件費支出	4,945,395,000	4,902,030,760	43,364,240
教員人件費支出	2,974,120,000	2,941,994,539	32,125,461
職員人件費支出	1,586,809,000	1,573,239,037	13,569,963
役員報酬支出	33,346,000	32,956,524	389,476
退職金支出	339,636,000	340,512,660	△ 876,660
その他の人件費支出	11,484,000	13,328,000	△ 1,844,000
教育研究経費支出	3,299,901,000	2,348,922,130	950,978,870
用品費支出	418,679,000	151,259,703	267,419,297
消耗品費支出	229,287,000	225,315,288	3,971,712
モデル費支出	52,000,000	52,723,187	△ 723,187
光熱水費支出	222,839,000	167,928,989	54,910,011
旅費交通費支出	75,228,000	58,995,785	16,232,215
奨学費支出	123,283,000	110,549,000	12,734,000
修繕費支出	429,740,000	242,758,611	186,981,389
撤去費支出	3,769,000	9,931,764	△ 6,162,764
援助費支出	46,167,000	16,061,587	30,105,413
業務委託費支出	560,394,000	440,746,949	119,647,051
通信費支出	70,684,000	64,930,818	5,753,182
研究費支出	95,650,000	78,620,745	17,029,255
印刷費支出	184,374,000	196,533,212	△ 12,159,212
会議費支出	29,457,000	27,337,654	2,119,346
損害保険料支出	18,176,000	11,028,021	7,147,979
渉外費支出	13,280,000	10,071,573	3,208,427
支払手数料支出	513,726,000	331,463,569	182,262,431
賃借料支出	213,168,000	152,660,728	60,507,272
雑費支出	0	4,947	△ 4,947
管理経費支出	943,503,000	876,966,400	66,536,600
用品費支出	13,616,000	19,627,118	△ 6,011,118
消耗品費支出	60,575,000	52,074,971	8,500,029
光熱水費支出	22,621,000	25,596,335	△ 2,975,335
旅費交通費支出	28,400,000	24,259,682	4,140,318
修繕費支出	38,033,000	24,882,591	13,150,409
撤去費支出	181,000	1,685,226	△ 1,504,226
福利厚生費支出	18,780,000	16,460,329	2,319,671
業務委託費支出	77,922,000	79,836,135	△ 1,914,135
通信費支出	32,866,000	29,168,347	3,697,653
印刷費支出	127,023,000	113,950,487	13,072,513
会議費支出	15,730,000	13,254,795	2,475,205
損害保険料支出	1,121,000	4,015,541	△ 2,894,541
渉外費支出	12,821,000	10,220,758	2,600,242
支払手数料支出	260,226,000	220,675,938	39,550,062
賃借料支出	71,914,000	59,212,328	12,701,672
広報費支出	152,774,000	171,698,897	△ 18,924,897
租税公課支出	6,500,000	3,148,751	3,351,249
雑費支出	2,400,000	7,198,171	△ 4,798,171
施設関係支出	2,157,093,000	1,773,489,199	383,603,801
土地支出	271,470,000	272,859,566	△ 1,389,566
建物支出	1,530,823,000	1,400,787,688	130,035,312
構築物支出	354,800,000	98,641,945	256,158,055
建設仮勘定支出	0	1,200,000	△ 1,200,000
設備関係支出	765,386,000	693,301,803	72,084,197
教育研究用機器備品支出	529,166,000	548,227,970	△ 19,061,970
その他の機器備品支出	65,800,000	53,112,668	12,687,332
ソフトウェア支出	78,820,000	2,205,000	76,615,000
図書支出	70,600,000	77,350,485	△ 6,750,485
美術資料支出	21,000,000	12,405,680	8,594,320
資産運用支出	0	324,295,948	△ 324,295,948
退職給与引当特定資産への繰入支出	0	160,724,431	△ 160,724,431
減価償却引当特定資産への繰入支出	0	162,532,017	△ 162,532,017
その他の投資への繰入支出	0	1,039,500	△ 1,039,500

(単位 円)

科目	予算	決算	差異
その他の支出	450,874,164	522,203,178	△ 71,329,014
前期末未払金支払支出	450,874,164	452,433,495	△ 1,559,331
前払金支払支出	0	69,769,683	△ 69,769,683
[予備費]	( 132,000,000 )		0
資金支出調整勘定	△ 449,116,992	△ 564,625,513	115,508,521
期末未払金	△ 420,000,000	△ 504,847,359	84,847,359
期末長期未払金	0	△ 30,631,986	30,631,986
前期末前払金	△ 29,116,992	△ 29,146,168	29,176
次年度繰越支払資金	5,804,637,402	7,470,978,080	△ 1,666,340,678
支出の部合計	17,917,672,574	18,347,561,985	△ 429,889,411

(注記)

予備費 132,000,000円の使用額は下記の通りである。

人件費支出		
退職金支出		86,000,000円
設備関係支出		
教育研究用機器備品支出		46,000,000円
合計		132,000,000円

# 消費収支計算書

平成21年 4月 1日 から  
平成22年 3月31日 まで

(単位 円)

消費収入の部 科目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金	8,186,534,000	8,415,562,217	△ 229,028,217
授業料	6,139,776,000	6,288,597,530	△ 148,821,530
入学金	397,800,000	474,145,000	△ 76,345,000
実習費	207,106,000	207,728,437	△ 622,437
施設費	1,306,612,000	1,310,130,000	△ 3,518,000
維持費	135,240,000	134,961,250	278,750
手数料	309,060,000	262,128,506	46,931,494
入学検定料	305,860,000	258,698,000	47,162,000
証明手数料	2,500,000	2,581,181	△ 81,181
大学入試センター試験実施手数料	700,000	849,325	△ 149,325
寄付金	203,000,000	125,156,359	77,843,641
特別寄付金	200,000,000	100,758,000	99,242,000
現物寄付金	3,000,000	24,398,359	△ 21,398,359
補助金	970,870,000	1,196,085,744	△ 225,215,744
国庫補助金	970,500,000	1,195,712,000	△ 225,212,000
地方公共団体補助金	370,000	373,744	△ 3,744
資産運用収入	40,000,000	64,548,496	△ 24,548,496
奨学基金運用収入	900,000	799,196	100,804
受取利息・配当金	39,100,000	63,749,300	△ 24,649,300
事業収入	38,000,000	34,416,889	3,583,111
補助活動収入	5,500,000	4,574,650	925,350
公開講座収入	15,500,000	17,274,764	△ 1,774,764
受託研究収入	10,500,000	6,209,975	4,290,025
受託事業収入	0	1,732,500	△ 1,732,500
免許状更新講習料収入	6,500,000	4,625,000	1,875,000
雑収入	227,790,000	275,705,545	△ 47,915,545
退職金財団交付金	197,190,000	249,509,200	△ 52,319,200
共済定期保険配当金	600,000	556,973	43,027
その他の雑収入	30,000,000	25,639,372	4,360,628
帰属収入合計	9,975,254,000	10,373,603,756	△ 398,349,756
基本金組入額合計	△ 1,175,208,000	△ 831,521,356	△ 343,686,644
消費収入の部合計	8,800,046,000	9,542,082,400	△ 742,036,400

(単位 円)

消費支出の部			
科目	予算	決算	差異
人件費	4,848,385,000	4,880,694,365	△ 32,309,365
教員人件費	2,974,120,000	2,941,994,539	32,125,461
職員人件費	1,586,809,000	1,573,239,037	13,569,963
役員報酬	33,346,000	32,956,524	389,476
退職給与引当金繰入額	132,000,000	160,724,431	△ 28,724,431
退職金	110,626,000	158,451,834	△ 47,825,834
その他の人件費	11,484,000	13,328,000	△ 1,844,000
教育研究経費	4,149,381,000	3,171,972,909	977,408,091
用品費	418,679,000	153,516,019	265,162,981
消耗品費	229,287,000	225,315,288	3,971,712
モデル費	52,000,000	52,723,187	△ 723,187
光熱水費	222,839,000	167,928,989	54,910,011
旅費交通費	75,228,000	58,995,785	16,232,215
奨学費	123,283,000	110,549,000	12,734,000
修繕費	429,740,000	242,758,611	186,981,389
撤去費	3,769,000	9,931,764	△ 6,162,764
援助費	46,167,000	16,061,587	30,105,413
業務委託費	560,394,000	440,746,949	119,647,051
通信費	70,684,000	64,897,103	5,786,897
研究費	95,650,000	78,620,745	17,029,255
印刷費	184,374,000	189,772,792	△ 5,398,792
会議費	29,457,000	27,337,654	2,119,346
損害保険料	18,176,000	11,028,021	7,147,979
渉外費	13,280,000	10,071,573	3,208,427
支払手数料	513,726,000	331,463,569	182,262,431
賃借料	213,168,000	152,660,728	60,507,272
減価償却額	849,480,000	827,588,598	21,891,402
雑費	0	4,947	△ 4,947
管理経費	1,037,985,000	972,525,144	65,459,856
用品費	13,616,000	19,627,118	△ 6,011,118
消耗品費	60,575,000	52,074,971	8,500,029
光熱水費	22,621,000	25,596,335	△ 2,975,335
旅費交通費	28,400,000	24,259,682	4,140,318
修繕費	38,033,000	24,882,591	13,150,409
撤去費	181,000	1,685,226	△ 1,504,226
福利厚生費	18,780,000	16,460,329	2,319,671
業務委託費	77,922,000	79,836,135	△ 1,914,135
通信費	32,866,000	29,187,991	3,678,009
印刷費	127,023,000	113,950,487	13,072,513
会議費	15,730,000	13,254,795	2,475,205
損害保険料	1,121,000	4,015,541	△ 2,894,541
渉外費	12,821,000	10,220,758	2,600,242
支払手数料	260,226,000	220,675,938	39,550,062
賃借料	71,914,000	59,212,328	12,701,672
広報費	152,774,000	171,698,897	△ 18,924,897
租税公課	6,500,000	3,147,451	3,352,549
減価償却額	94,482,000	95,540,400	△ 1,058,400
雑費	2,400,000	7,198,171	△ 4,798,171
資産処分差額	0	3,464,659	△ 3,464,659
建物除却差額	0	1,856,643	△ 1,856,643
図書除却差額	0	1,608,016	△ 1,608,016
[予備費]	( 132,000,000 )		0
消費支出の部合計	10,035,751,000	9,028,657,077	1,007,093,923
当年度消費収入超過額	0	513,425,323	
当年度消費支出超過額	1,235,705,000	0	
前年度繰越消費収入超過額	592,867,800	592,867,800	
翌年度繰越消費収入超過額	0	1,106,293,123	
翌年度繰越消費支出超過額	642,837,200	0	

(注記)

予備費 132,000,000円の使用額は下記の通りである。

人件費	退職給与引当金繰入額	132,000,000円
合計		132,000,000円

# 貸借対照表

平成22年 3月31日

(単位 円)

資 産 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固定資産	37,412,543,857	36,733,418,616	679,125,241
有形固定資産	25,958,021,564	24,050,944,682	1,907,076,882
土地	4,191,940,425	3,572,138,365	619,802,060
建物	16,000,460,186	14,050,831,023	1,949,629,163
構築物	808,734,555	494,044,670	314,689,885
教育研究用機器備品	1,138,122,340	765,346,792	372,775,548
その他の機器備品	118,484,802	77,439,525	41,045,277
図書	2,857,309,727	2,781,090,458	76,219,269
美術資料	841,769,529	829,363,849	12,405,680
建設仮勘定	1,200,000	1,480,690,000	△ 1,479,490,000
その他の固定資産	11,454,522,293	12,682,473,934	△ 1,227,951,641
ソフトウェア	2,205,000	0	2,205,000
借地権	0	346,942,494	△ 346,942,494
施設利用権	22,938,925	22,938,925	0
電話加入権	3,372,109	3,372,109	0
退職給与引当特定資産	1,761,736,050	1,783,072,445	△ 21,336,395
大学施設整備充実資金引当特定資産	0	1,025,449,269	△ 1,025,449,269
将来計画事業引当特定資産	2,056,468,642	2,056,468,642	0
減価償却引当特定資産	6,236,027,667	6,073,495,650	162,532,017
その他の投資	37,273,900	36,234,400	1,039,500
第3号基本金引当特定資産	1,334,500,000	1,334,500,000	0
流動資産	8,448,162,042	7,685,281,158	762,880,884
現金預金	7,470,978,080	7,101,911,446	369,066,634
未収入金	680,091,438	331,325,023	348,766,415
貯蔵品	222,248,893	215,473,102	6,775,791
短期貸付金	0	600,375	△ 600,375
立替金	1,645,364	3,396,460	△ 1,751,096
前払金	73,198,267	32,574,752	40,623,515
資 産 の 部 合 計	45,860,705,899	44,418,699,774	1,442,006,125

負 債 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固定負債	1,792,368,036	1,783,072,445	9,295,591
長期未払金	30,631,986	0	30,631,986
退職給与引当金	1,761,736,050	1,783,072,445	△ 21,336,395
流動負債	2,608,620,848	2,520,856,993	87,763,855
未払金	504,847,359	452,433,495	52,413,864
前受金	1,975,520,258	1,951,544,895	23,975,363
預り金	128,253,231	116,878,603	11,374,628
負 債 の 部 合 計	4,400,988,884	4,303,929,438	97,059,446

基 本 金 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
第1号基本金	38,332,923,892	36,520,953,267	1,811,970,625
第2号基本金	0	1,025,449,269	△ 1,025,449,269
第3号基本金	1,334,500,000	1,334,500,000	0
第4号基本金	686,000,000	641,000,000	45,000,000
基 本 金 の 部 合 計	40,353,423,892	39,521,902,536	831,521,356

消 費 収 支 差 額 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
翌年度繰越消費収入超過額	1,106,293,123	592,867,800	513,425,323
消 費 収 支 差 額 の 部 合 計	1,106,293,123	592,867,800	513,425,323

科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
負債の部、基本金の部 及び消費収支差額の部 合 計	45,860,705,899	44,418,699,774	1,442,006,125

[ 注 記 事 項 ]

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

① 徴収不能引当金

未収入金の徴収不能に備えるため、個別に見積もった徴収不能見込額を計上している。

② 退職給与引当金

退職金の支給に備えるため、学校法人武蔵野美術大学退職金規則に基づく期末要支給額2,025,978,840円の60%を基にして、私立大学退職金財団に対する掛金の累積額と交付金の累積額との繰入れ調整額を加減した金額を計上している。

(2) その他の重要な会計方針

① 引当特定資産に組入れている有価証券の評価基準及び評価方法

移動平均法に基づく原価法である。

② 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品は移動平均法に基づく原価法である。

③ 預り金その他経過項目に係る収支の表示方法

預り金及び立替金に係る収入と支出は純額表示としている。

2. 重要な会計方針の変更等

(会計処理の変更)

「リース取引に関する会計処理について(通知)」(20高私参第2号)の発出に伴い、当会計年度から当該通知によっている。なお、この変更により、従来と同一の方法によった場合と比較して教育研究用機器備品が16,918,272円、その他の機器備品が34,498,800円、未払金(長期未払金を含む。)が43,486,254円及び基本金組入額が7,930,818円増加し、当年度消費収入超過額が7,930,818円減少している。

「ソフトウェアに関する会計処理について(通知)」(20高私参第3号)の発出に伴い、当会計年度から当該通知によっている。なお、この変更により、従来と同一の方法によった場合と比較してソフトウェア及び基本金組入額が2,205,000円増加し、当年度消費収入超過額が2,205,000円減少している。

3. 減価償却額の累計額の合計額 12,472,055,333 円

4. 徴収不能引当金の合計額 0 円

5. 担保に供されている資産の種類及び額

該当なし。

6. 翌会計年度以後の会計年度において基本金への組入れを行うこととなる金額 125,669,039 円

7. その他財政及び経営の状況を正確に判断するために必要な事項

(1) 有価証券の時価情報

(単位 円)

種 類	勘 定 科 目	平成21年度(平成22年3月31日)		
		貸借対照表計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	減価償却引当特定資産	500,000,000	500,415,000	415,000
(うち満期保有目的の債券)		(500,000,000)	(500,415,000)	(415,000)
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	第3号基本金引当特定資産	1,000,000,000	790,477,000	△ 209,523,000
	減価償却引当特定資産	2,500,000,000	1,885,700,000	△ 614,300,000
(うち満期保有目的の債券)		(3,500,000,000)	(2,676,177,000)	(△823,823,000)
時価が貸借対照表計上額と同額なもの	第3号基本金引当特定資産	81,928,267	81,928,267	0
	将来計画事業引当特定資産	1,500,000,000	1,500,000,000	0
	退職給与引当特定資産	261,736,050	261,736,050	0
	減価償却引当特定資産	329,746,891	329,746,891	0
(うち満期保有目的の債券)		(2,173,411,208)	(2,173,411,208)	0
合 計		6,173,411,208	5,350,003,208	△ 823,408,000
(うち満期保有目的の債券)		(6,173,411,208)	(5,350,003,208)	(△823,408,000)

(2) 学校法人の出資による会社に係る事項

当該学校法人の出資割合が総出資額の2分の1以上である会社の状況は次のとおりである。

① 名称及び業務内容

【 名 称 】  
株式会社 武蔵野美術大学出版局

- 【 事業内容 】
- ・ 建物および建物付属設備維持管理ならびに清掃業
  - ・ 不動産の賃貸及び斡旋業
  - ・ 出版、印刷業
  - ・ イベント・コーディネートおよびデザイン企画業
  - ・ 画廊の経営および建物付属設備の維持管理ならびに清掃業
  - ・ 教科書、画材、学用品、家庭電気製品、煙草等の販売
  - ・ 食堂経営
  - ・ 損害保険代理業
  - ・ 自動車損害賠償保障法に基づく損害保険代理業
  - ・ 生命保険募集に関する業務
  - ・ 旅行業法に基づく旅行に関する企画、販売、斡旋、手続代行
  - ・ 前各号に関連する一切の業務

② 資本金の額 10,000,000 円 ( 200 株 )

③ 学校法人の出資金額等及び当該会社の総株式等に占める割合並びに当該株式の入手日

昭和58年3月1日 10,000,000 円 100 %

④ 当期中に学校法人が当該会社から受け入れた配当金及び寄付金の金額並びにその他の取引額

当該会社からの受入額	配当金	0	特別寄付金	25,000,000
	現物寄付金	0	業務委託費	2,400,000
当該会社への支払額	業務委託費	123,803,159		

注) 【特別寄付金】～ 受配者指定寄付金

【業務委託費】～ 200,000円 × 12ヶ月分

【業務委託費】～ 通信教育課程テキスト作成業務委託費等

	期首残高	資金支出等	資金収入等	期末残高
当該会社への出資金等	10,000,000	0	0	10,000,000
当該会社への未払金	12,583,432	12,583,432	745,804	745,804
当該会社への立替金	70,045	707,434	721,204	56,275

⑤ 当該会社の債務に係る保証債務

学校法人は当該会社について債務保証を行っていない。

(3) 所有権移転外ファイナンス・リース取引

通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている所有権移転外ファイナンス・リース取引

① 平成21年4月1日以降に開始したリース取引

リース物件の種類	リース料総額	未経過リース料期末残高
教育研究用機器備品	23,735,184 円	18,557,675 円
その他の機器備品	5,187,168 円	4,237,779 円
計	28,922,352 円	22,795,454 円

② 平成21年3月31日以前に開始したリース取引

リース資産の種類	リース料総額	未経過リース料期末残高
教育研究用機器備品	195,908,098 円	62,364,878 円
その他の機器備品	9,031,152 円	2,960,441 円
車両	4,397,399 円	1,649,025 円
計	209,336,649 円	66,974,344 円